

S&P バランス型株式 及び債券指数 メソドロジー

2023年11月

この資料は英語で作成された資料の翻訳版です。日本語版と英語版との間で相違がある場合は英語版をご参照ください。英語版は www.spglobal.com/spdji に掲載されています。

目次

はじめに	3
指数の目的及びハイライト	3
ファミリー	3
補足資料	3
指数の構築	4
米国バランス型株式及び債券指数	4
オーストラリア混合型株式及び債券指数：	4
汎アラブ・シャリア・バランス型指数：	5
指数のトータル・リターンの計算	5
指数の維持	6
米国バランス型株式及び債券指数	6
オーストラリア混合型株式及び債券指数	6
汎アラブ・シャリア・バランス型指数	6
計算に用いる通貨、及び追加の指数リターン・シリーズ	6
指数ガバナンス	7
指数委員会	7
指数方針	8
公表	8
休日スケジュール	8
リバランス	8
予定外の取引所の閉鎖	8
指数の再計算方針	8
お問い合わせ先	8
指数の配信	9
ティッカー	9
指数データ	9
ウェブサイト	9
付属資料	10
S&P Dow Jones Indices 免責事項	11

パフォーマンスに関する情報開示/バックテストされたデータ	11
知的財産権/免責条項	12

はじめに

指数の目的及びハイライト

S&P バランス型株式及び債券指数ファミリーは、複数の資産クラスを組み合わせた指数のシリーズです。これらの指数では、株式及び債券エクスポージャーのウェイトが予め定義されています。

ファミリー

S&P バランス型株式及び債券指数ファミリーには以下の指数シリーズが含まれます：

- **米国バランス型株式及び債券指数**：株式は S&P 500 トータル・リターン指数に基づいており、債券は中期または長期社債指数に基づいています。
- **S&P バランス型株式及び債券 - コンサーバティブ日本円ヘッジ指数 (TTM) TR**：株式は S&P 500 TTM レート日本円ヘッジ TR 指数に基づいており、債券は iBoxx 米ドル建て米国債 7-10 年 (TTM 日本円ヘッジ) 指数に基づいています。
- **オーストラリア混合型株式及び債券指数**：株式は S&P/ASX 200 トータル・リターン指数に基づいており、債券は S&P/ASX オーストラリア債券指数に基づいています。
- **汎アラブ・シャリア・バランス型指数**：株式は S&P 汎アラブ・コンポジット・シャリア・トータル・リターン指数に基づいており、債券はダウ・ジョーンズ・スーク・トータル・リターン指数 (再投資を除く) に基づいています。

補足資料

このメソドロジーは、補足資料と併せて読まれることを意図しています。補足資料では、ここに記載されている方針、手順、及び計算に関するより詳しい説明を提供しています。このメソドロジー全体を通して、特定のテーマに関連する補足資料を紹介しており、詳細についてはそちらを参照ください。このメソドロジーの主な補足資料や、それらの資料のハイパーリンクのリストは以下の通りです。

補足資料	URL
S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの株価指数方針及び実務メソドロジー (S&P Dow Jones Indices' Equity Indices Policies & Practices Methodology)	S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの株価指数方針及び実務メソドロジー
S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの債券方針及び実務メソドロジー (S&P Dow Jones Indices' Fixed Income Policies & Practices Methodology)	S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの債券方針及び実務メソドロジー
S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの債券指数算出メソドロジー (S&P Dow Jones Indices' Fixed Income Index Mathematics Methodology)	S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの債券指数算出メソドロジー

このメソドロジーは、このメソドロジー資料に規定された各指数に対する投資家の関心を測定するという上述の目的を達成するために、S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスが開発したものです。指数が継続的に目的を達成するように、このメソドロジーに対する変更やこのメソドロジーからの逸脱は、S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス独自の判断と裁量によって行われます。

指数の構築

米国バランス型株式及び債券指数

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスでは、トータル・リターン (TR) 指数を以下の通り計算します。

- **S&P 500 バランス型株式及び社債指数**：この指数は、S&P 500 トータル・リターン指数のポジションを **60%**のウェイトとし、S&P 500 社債指数のポジションを **40%**のウェイトとして構成されています。
- **S&P バランス型株式及び債券 - コンサーバティブ指数**：この指数は、S&P 500 トータル・リターン指数のポジションを **25%**のウェイトとし、S&P 米国債 7-10 年指数のポジションを **75%**のウェイトとして構成されています。
- **S&P バランス型株式及び債券 - モデレート指数**：この指数は、S&P 500 トータル・リターン指数のポジションを **50%**のウェイトとし、S&P 米国債 7-10 年指数のポジションを **50%**のウェイトとして構成されています。
- **S&P バランス型株式及び債券 - グロース指数**：この指数は、S&P 500 トータル・リターン指数のポジションを **75%**のウェイトとし、S&P 米国債 7-10 年指数のポジションを **25%**のウェイトとして構成されています。
- **S&P バランス型株式及びロング・デュレーション債券指数**：この指数は、S&P 500 トータル・リターン指数のポジションを **50%**のウェイトとし、S&P 米国債 20 年超指数のポジションを **50%**のウェイトとして構成されています。
- **S&P バランス型株式及び債券 - コンサーバティブ日本円ヘッジ指数 (TTM) TR**：この指数は、S&P 500 TTM レート日本円ヘッジ TR 指数のポジションを **25%**のウェイトとし、iBoxx 米ドル建て米国債 7-10 年 (TTM 日本円ヘッジ) 指数のポジションを **75%**のウェイトとして構成されています。

上述の構成銘柄コンポーネント指数の構築に関しては、それぞれ **S&P 米国株価指数メソドロジー**及び **S&P グローバル債券指数メソドロジー**を参照ください。

オーストラリア混合型株式及び債券指数：

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスでは、トータル・リターン (TR) 指数を以下の通り計算します。

- **S&P/ASX 混合型株式及び債券 - コンサーバティブ指数**：この指数は、S&P/ASX 200 トータル・リターン指数のポジションを **30%**のウェイトとし、S&P/ASX オーストラリア債券指数のポジションを **70%**のウェイトとして構成されています。
- **S&P/ASX 混合型株式及び債券 - バランス型指数**：この指数は、S&P/ASX 200 トータル・リターン指数のポジションを **50%**のウェイトとし、S&P/ASX オーストラリア債券指数のポジションを **50%**のウェイトとして構成されています。
- **S&P/ASX 混合型株式及び債券 - グロース指数**：この指数は、S&P/ASX 200 トータル・リターン指数のポジションを **70%**のウェイトとし、S&P/ASX オーストラリア債券指数のポジションを **30%**のウェイトとして構成されています。

- **S&P/ASX 混合型株式及び債券 - ハイ・グロース指数**：この指数は、S&P/ASX 200 トータル・リターン指数のポジションを **85%**のウェイトとし、S&P/ASX オーストラリア債券指数のポジションを **15%**のウェイトとして構成されています。

上述の構成銘柄コンポーネント指数の構築に関しては、それぞれ **S&P/ASX オーストラリア指数メソドロジー**及び **S&P/ASX オーストラリア債券指数メソドロジー**を参照ください。

汎アラブ・シャリア・バランス型指数：

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスでは、トータル・リターン (TR) 指数を以下の通り計算します。

- **S&P 汎アラブ・シャリア・バランス型 - コンサーバティブ指数**：この指数は、S&P 汎アラブ・コンポジット・シャリア・トータル・リターン指数のポジションを **25%**のウェイトとし、ダウ・ジョーンズ・スクーク・トータル・リターン指数 (再投資を除く) のポジションを **75%**のウェイトとして構成されています。
- **S&P 汎アラブ・シャリア・バランス型 - モデレート指数**：この指数は、S&P 汎アラブ・コンポジット・シャリア・トータル・リターン指数のポジションを **60%**のウェイトとし、ダウ・ジョーンズ・スクーク・トータル・リターン指数 (再投資を除く) のポジションを **40%**のウェイトとして構成されています。
- **S&P 汎アラブ・シャリア・バランス型 - グロース指数**：この指数は、S&P 汎アラブ・コンポジット・シャリア・トータル・リターン指数のポジションを **75%**のウェイトとし、ダウ・ジョーンズ・スクーク・トータル・リターン指数 (再投資を除く) のポジションを **25%**のウェイトとして構成されています。

上述の構成銘柄コンポーネント指数の構築に関しては、それぞれ **S&P 汎アラブ指数メソドロジー**、**S&P シャリア指数メソドロジー**、及び**ダウ・ジョーンズ・スクーク・トータル・リターン指数 (再投資を除く) メソドロジー**を参照ください。

指数のトータル・リターンの計算

取引日 t の各指数は以下の通り計算されます：

$$Index_t = Index_{PB} * (1 + IndexTotalReturn_t) \quad (1)$$

$$IndexTotalReturn_t = (W_{Equity} * TotalReturn_{Equity} + W_{Bond} * TotalReturn_{Bond}) \quad (2)$$

ここで：

$Index_{PB}$ = 前回のリバランス日の指数価値

W_{Equity} = 前回のリバランス日時点の株式コンポーネントのウェイト

$TotalReturn_{Equity}$ = 前回のリバランス日から t 日までの代表的株価指数のトータル・リターンの累積リターン

W_{Bond} = 前回のリバランス日時点の債券コンポーネントのウェイト

$TotalReturn_{Bond}$ = 前回のリバランス日から t 日までの代表的債券指数の累積リターン

指数の維持

米国バランス型株式及び債券指数

リバランス：S&P 500 バランス型株式及び社債指数と S&P バランス型株式及びロング・デュレーション債券指数は毎月リバランスされます。債券及び株式エクスポージャーのウェイトは、各月の最終取引日に、予め定義された水準にリバランスされます。その他全ての米国バランス型株式及び債券指数は四半期ごとにリバランスされます。債券及び株式エクスポージャーのウェイトは、2月、5月、8月、及び11月の最終取引日に、シリーズの各指数に対して予め定義された水準にリバランスされます。

基準日：S&P 500 バランス型株式及び社債指数の基準日は1994年12月30日です。その日の基準価値は100です。S&P バランス型株式及び債券 - コンサーバティブ日本円ヘッジ指数 (TTM) TR の基準日は2004年8月31日です。その日の基準価値は100です。その他の米国バランス型株式及び債券指数の基準日は1989年12月29日です。その日の基準価値は100です。

オーストラリア混合型株式及び債券指数

リバランス：オーストラリア混合型株式及び債券指数のリバランスは、S&P/ASX 200 のリバランスに合わせています。2012年5月31日現在、リバランスは四半期ごとに実施され、3月、6月、9月、及び12月の第3金曜日に有効となります。債券及び株式エクスポージャーのウェイトはこれらの日に、シリーズの各指数に対して予め定義された水準にリバランスされます。

基準日：指数の基準日は2004年12月31日です。その日の基準価値は100です。

汎アラブ・シャリア・バランス型指数

リバランス：汎アラブ・シャリア・バランス型指数のリバランスは四半期ごとに行われ、3月、6月、9月、及び12月の第3金曜日後の市場開始時点で有効になります。債券及び株式エクスポージャーのウェイトはこれらの日に、シリーズの各指数に対して予め定義された水準にリバランスされます。

基準日：この指数の基準日は2007年9月21日です。その日の基準価値は100です。

計算に用いる通貨、及び追加の指数リターン・シリーズ

これらの指数における追加の通貨及び通貨ヘッジ・バージョンに加え、償還、セクター、及び格付けに基づくサブ指数が利用可能な場合があります。利用可能なサブ指数及びティッカーのリストについては、www.spglobal.com/spdji に掲載されている S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの債券指数ディレクトリを参照ください。

指数算出に関する詳細については、S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの債券指数算出メソドロジー (S&P Dow Jones Indices' Fixed Income Index Mathematics Methodology) を参照ください。

指数ガバナンス

指数委員会

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスのマルチ資産指数委員会が米国バランス型株式及び債券指数、及び汎アラブ・シャリア・バランス型指数を維持します。同委員会の全ての委員は S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの常勤のプロフェッショナルです。会議は定期的に行われます。

S&P/ASX 債券指数委員会がオーストラリア混合型株式及び債券指数を維持します。同委員会の全ての委員は S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスまたは ASX の常勤のプロフェッショナルです。会議は必要に応じて行われます。

指数委員会は、その他の資産クラス、通貨、リバランスのタイミング、またはその他の事項に関するルールをカバーする指数方針を修正する場合があります。S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは、指数やその関連事項の変更についての情報が市場を動かし、重大なものになる可能性があると考えています。したがって、指数委員会の協議内容は全て機密情報となっています。

指数委員会は、委員会に提出された情報や資料、あるいは委員会が集めた情報や資料が正確であると考えられる場合、それらに依拠することがあります。指数委員会は、独自の裁量により、公に入手可能な情報を再解釈し、そうした情報の新たな解釈に基づいて指数に変更を加える権利を留保します。指数委員会の協議内容は全て機密情報となっています。

指数委員会は S&P グローバルの他の分析グループから分離独立しています。特に、指数委員会は S&P グローバル・レーティングのアナリストにアクセスすることはなく、同アナリストによる決定に影響を与えることはありません。

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの指数委員会は、必要があれば、メソドロジーを適用する際に例外を設ける権利を留保します。本資料や補足資料に記載されている一般的なルールと異なる取り扱いを行う場合、お客様は可能なときはいつでも事前に通知を受けます。

日々の指数のガバナンスや指数メソドロジーの維持に加え、指数委員会は 12 ヶ月間に少なくとも 1 回、メソドロジーのレビューを行います。これにより、指数が所定の目的を引き続き達成し、データやメソドロジーが有効であることを確認します。場合によっては、S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは相談を実施し、外部当事者からの意見を聴取することがあります。

メソドロジーの品質管理及び内部での見直しに関する詳細については、S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの株価指数方針及び実務メソドロジー (S&P Dow Jones Indices' Equity Indices Policies & Practices Methodology) 及び (または) 債券方針及び実務メソドロジー (S&P Dow Jones Indices' Fixed Income Policies & Practices Methodology) を参照ください。

指数方針

公表

リバランスの公表は、必要に応じてリバランス日の2日前に行われます。各指数は、関連市場が正式な取引のためにオープンしている時（休日及び週末を除く）に毎日算出されます。

休日スケジュール

米国バランス型株式及び債券指数：各指数は暦年を通じて毎日算出されます。S&P バランス型株式及び債券 - コンサーバティブ日本円ヘッジ指数 (TTM) TR を除いて、各指数はニューヨーク証券取引所 (NYSE) の休日スケジュールに従います。S&P バランス型株式及び債券 - コンサーバティブ日本円ヘッジ指数 (TTM) TR は東京証券取引所の休日スケジュールに従います。

オーストラリア混合型株式及び債券指数：各指数は暦年を通じて毎日算出されます。各指数はオーストラリア証券取引所 (ASX) の休日スケジュールに従います。

汎アラブ・シャリア・バランス型指数：各指数は全ての平日（月曜日～金曜日）に算出されます。年間の休日スケジュールについては、www.spglobal.com/spdji/で入手可能です。

リバランス

指数委員会は、予定されたリバランス日やその前後に生じる市場の休日などの理由により、所定のリバランス日を変更する場合があります。かかる変更は、可能であれば適切な事前通知を以て発表されます。

予定外の取引所の閉鎖

予定外の取引所の閉鎖に関する情報については、「S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの株価指数方針及び実務メソドロジー (S&P Dow Jones Indices' Equity Indices Policies & Practices Methodology)」を参照ください。

指数の再計算方針

指数の再計算方針に関する情報については、「S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの株価指数方針及び実務メソドロジー (S&P Dow Jones Indices' Equity Indices Policies & Practices Methodology)」を参照ください。

計算及びプライシングの不備や、専門家の判断、データ階層に関する情報については、「S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの株価指数方針及び実務メソドロジー (S&P Dow Jones Indices' Equity Indices Policies & Practices)」を参照ください。

お問い合わせ先

指数に関するご質問については、index_services@spglobal.comにお問い合わせください。

指数の配信

指数水準については、S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスのウェブサイト www.spglobal.com/spdji/ や、主要な情報ベンダー（以下のコードを参照ください）、投資関連のウェブサイト、活字及び電子メディアなどをご覧ください。日々の指数水準及び指数データについては、申し込みにより取得可能です。

ティッカー

以下の表では、この資料でカバーしているヘッドライン指数についてまとめています。以下の指数の全てのバージョンも、本資料でカバーしています。本資料でカバーしている指数の完全なリストについては、[S&P DJI メソドロジー及び規制状況データベース](#)を参照ください。

指数	BBG	RIC
S&P 500 バランス型株式及び社債指数	SPXNBT	--
S&P バランス型株式及び債券 - コンサーバティブ指数	SPBXCI	--
S&P バランス型株式及び債券 - モデレート指数	SPBXMI	--
S&P バランス型株式及び債券 - グロース指数	SPBXGI	--
S&P バランス型株式及びロング・デュレーション債券指数	SPB20B	.SPB20B
S&P バランス型株式及び債券 - コンサーバティブ日本円ヘッジ指数 (TTM) TR	SPBECJT	--
S&P/ASX 混合型株式及び債券 - コンサーバティブ指数	SPASBLC	--
S&P/ASX 混合型株式及び債券 - バランス型指数	SPASBLB	--
S&P/ASX 混合型株式及び債券 - グロース指数	SPASBLG	--
S&P/ASX 混合型株式及び債券 - ハイ・グロース指数	SPASBLHG	--
S&P 汎アラブ・シャリア・バランス型 - コンサーバティブ指数	SPPABCUP	--
S&P 汎アラブ・シャリア・バランス型 - モデレート指数	SPPABMUP	--
S&P 汎アラブ・シャリア・バランス型 - グロース指数	SPPABGUP	--

指数データ

日次の指数水準データは申し込みにより取得可能です。

商品の詳細については、S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスの www.spglobal.com/spdji/en/contact-us にお問い合わせください。

ウェブサイト

詳細については、S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスのウェブサイト www.spglobal.com/spdji/ を参照ください。

付属資料

メソドロジーの変更

2015年1月1日以降のメソドロジーの変更は以下の通りです：

変更	有効日 (取引終了後)	以前	メソドロジー アップデート
原指数の名称変更： 米国バランス型 株式及び債券指 数	2016年6月30 日	S&P/BG キャンター7-10年米国債 指数	S&P 米国債 7-10年指数

S&P Dow Jones Indices 免責事項

パフォーマンスに関する情報開示/バックテストされたデータ

S&P Dow Jones Indicesは、透明性を提供する顧客を支援するために、様々な日付を定義しています。初回評価日は、所定の指数の（現実またはバックテストの）計算値が存在する最初の日です。基準日とは、所定の指数が計算のために固定値で設定されている日付を指します。ローンチ日とは、所定の指数の価値が最初に現実と見なされる日付を指します。指数のローンチ日より前の任意の日付または期間に提供された指数値は、バックテストされたものと見なされます。S&P Dow Jones Indicesでは、ローンチ日につき、例えばS&P Dow Jones Indicesの公開ウェブサイトまたは外部当事者に対するそのデータフィードを介して、指数の価値が一般公表されたことが知られる日付と定義しています。2013年5月31日より前に導入されたDow Jonesブランドの指数については、ローンチ日（2013年5月31日より前は「導入日」と呼ばれていた）は、指数の一般公表日より前には認められていた可能性があるものの、指数メソドロジーに対するそれ以上の変更が認められなくなった日に設定されています。

指数のリバランスの方法とタイミング、追加および削除の基準、ならびにすべての指数計算など、指数の詳細については、当該指数のメソドロジーを参照してください。

指数のローンチ日より前に提示された情報はすべて、仮説に基づく（バックテストされた）ものであって、実際のパフォーマンスではありません。バックテスト計算は、指数のローンチ日に有効だったメソドロジーと同じ方法に基づいています。ただし、市場が異常を示した期間など、全体的な最新市場環境を反映していない期間を対象に、バックテストされた履歴を作成する場合には、十分に大きな同じ性質の証券を把握するために、指数メソドロジールールを緩和してもかまいません。それにより、その指数で測定することを意図した対象市場、またはその指数で把握することを意図した戦略のシミュレーションを行うことができます。例えば、市場時価総額と流動性の限界を引き下げることができます。さらに、S&P 暗号通貨指数のバックテスト・データに関しては、フォーク（ブロックチェーンの分岐）の影響が考慮されていません。S&P 暗号通貨トップ5イコール・ウェイト指数およびS&P 暗号通貨トップ10イコール・ウェイト指数については、メソドロジーのカストディ要素が考慮されておらず、バックテストの過去履歴は、ローンチ日時点においてカストディ要素の要件を満たす指数構成銘柄に基づいています。バックテストされたパフォーマンスは、指数のメソドロジーに加えて、事後的な情報やパフォーマンスにより影響を与えた可能性がある要因についての知識に基づく構成銘柄の選定を反映したものであり、結果に影響を及ぼしうるすべての財務リスクを考慮したものではなく、生存者バイアス/先読みバイアスが含まれていると見なすことも可能です。実際のリターンは、バックテストされたリターンとは大きく異なり、これよりも少ないものとなる場合があります。過去のパフォーマンスは将来の成績を示唆または保証するものではありません。

一般にS&P DJIでは、バックテストされた指数データを作成する際に、構成銘柄の実際の過去データ（過去の株価、時価総額、および企業活動に関するデータ等）を使用します。ESG投資はまだ開発の初期段階にあるため、S&P DJIのESG関連インデックスを作成するために使用される一部のデータポイントは、過去のデータをバックテストしたい対象期間全体にわたり入手できない場合があります。データの利用可能性に関するこの問題は、他の指数にも当てはまります。対象となるすべての過去の期間に対して実際のデータが入手できない場合、S&P DJIでは、ESGデータの「バックワード・データ・アサンプション」（または、引き戻し）と呼ばれるプロセスを通じて、バックテストされた過去のパフォーマンスを算定する場合があります。「バックワード・データ・アサンプション」とは、当該指数の構成銘柄につき、指数のパフォーマンスを算定するために用いる過去のデータすべてに、入手可能な実際のデータポイントのうち最も過去のものを適用するプロセスを指します。例えばバックワード・データ・アサンプションでは、その前提として、特定の業務活動（「製品関与」と呼ぶ場合もある）を現在行っていない企業は過去においてもかかる業務活動を行ったことがないと想定し、同様に、現在特定の業務活動を行っている企業は過去においてもかかる活動を行っていたと想定します。バックワード・データ・アサンプションは、実際のデータのみを使用する場合よりも長期にわたる過去の期間を対象として、仮説的なバックテストを可能にするものです。「バック

ワード・データ・アサンプション」について詳しく知りたい場合は、FAQをご覧ください。バックテストされた過去のパフォーマンスにつき、バックワード・データ・アサンプションを採用している指数では、そのメソドロジーおよびファクトシートにおいてその旨を明記します。かかるメソドロジーには、遡及的にデータが適用された箇所における具体的なデータポイントおよび当該の時期を示す表が記載された別紙が含まれます。

表示される指数の収益率は、投資資産/証券の実際の取引結果を表しません。S&P Dow Jones Indicesは、指数を維持し、提示または議論された指数のレベルとパフォーマンスを算出しますが、実際の資産を管理してはいません。指数の収益率は、指数のパフォーマンスを追跡するよう意図された、指数または投資ファンドの基礎となる、投資家が証券を購入するために支払う販売手数料や料金の支払いを反映していません。これらの料金や手数料が課されることで、証券/ファンドの実際およびバックテストのパフォーマンスは、提示される指数パフォーマンスよりも低くなる可能性があります。簡単な例としては、10万米ドルの投資に指数が12ヶ月間に10%の収益率（つまり1万米ドル）を上げ、投資に経過利息を加えた金額に1.5%の実際の資産ベースの手数料（つまり1,650米ドル）が課されると、1年間の純収益率は8.35%（つまり8,350米ドル）になります。3年間にわたり、年10%の収益率で、年末に年1.5%の手数料を徴収されると想定すると、結果的に累積総収益率は33.10%、合計手数料は5,375米ドル、および累積純収益率は27.2%（つまり2万7,200米ドル）になります。

知的財産権/免責条項

© 2023 S&P Dow Jones Indices。無断複写・転載を禁じます。S&P、S&P 500、SPX、SPY、The 500、US 500、US 30、S&P 100、S&P COMPOSITE 1500、S&P 400、S&P MIDCAP 400、S&P 600、S&P SMALLCAP 600、S&P GIVI、GLOBAL TITANS、DIVIDEND ARISTOCRATS、Select Sector、S&P MAESTRO、S&P PRISM、S&P STRIDE、GICS、SPIVA、SPDR、INDEXOLOGY、iTraxx、iBoxx、ABX、ADBI、CDX、CMBX、MBX、MCDX、PRIMEX、HHPI、および SOVX は、S&P Global, Inc.（以下、「S&P Global」という）またはその関係会社の登録商標です。DOW JONES、DJIA、THE DOW、および DOW JONES INDUSTRIAL AVERAGE は、Dow Jones Trademark Holdings LLC（「Dow Jones」）の商標です。これらの商標は、その他と一緒に S&P Dow Jones Indices LLC にライセンス供与されています。再配布または複製は、全部か一部かを問わず、S&P Dow Jones Indices LLC の書面による許可がない限り禁止されています。本文書は、S&P DJI が必要なライセンスを持たない法域でサービスを提供するものではありません。特定のカスタム指数計算サービスを除き、S&P DJI が提供するすべての情報は個人とは無関係なものであり、いかなる個人、事業体または集団のニーズに合わせて調整されたものではありません。S&P DJI は、第三者にその指数をライセンス供与すること、およびカスタム計算サービスを提供することに関連して報酬を受けています。指数の過去のパフォーマンスは、将来の成績を示唆または保証するものでもありません。

指数に直接投資することはできません。指数が表す資産クラスへのエクスポージャーは、その指数に基づく投資可能な商品を通して利用できる場合があります。S&P DJI は、第三者が提供する、また指数のパフォーマンスに基づく投資収益を提供しようとするいかなる投資ファンドまたはその他の投資手段についても、スポンサー、保証、販売、販売促進または管理を行いません。S&P DJI は、指数に基づく投資商品が、指数のパフォーマンスを正確に追跡する、またはプラスの投資収益率を提供することを保証しません。S&P DJI は投資顧問会社、商品投資顧問業者、受託者、「プロモーター」（1940年投資会社法（改訂）において定義されている）、または「エキスパート」（合衆国法典第15編第77条（15 U.S.C. § 77k）内に列挙されている）ではなく、また S&P DJI はかかる投資ファンドまたはその他の投資手段への投資の妥当性に関して一切表明することはありません。かかる投資ファンドまたはその他の投資手段への投資決定は、本文書に記載される意見に頼って行われるべきではありません。S&P DJI は税金の顧問会社ではありません。指数に証券が含まれることは、S&P DJI がかかる証券、コモディティ、暗号通貨、またはその他の資産の売り、買い、またはホルドの推奨を意味するものではなく、投資または取引のアドバイスとして見なしてはなりません。

これらの資料は、一般的に公衆が利用可能な信頼できると確信される情報に基づき、情報提供のみを目的として作成されています。これらの資料に記載される内容（指数データ、格付け、信用関連の分析やデータ、リサーチ、評価、モデル、ソフトウェアやその他のアプリケーションまたはそれからのアウトプット）またはそのいかなる部分（「内容」）も、S&P DJI による事前の書面による承認なく、いかなる形式やいかなる手段によっても、改変、リバースエンジニアリング、複製または配布、もしくはデータベースまたは検索システムへの保存を行うことはできません。内容は、違法または未許可の目的で使用してはなりません。S&P DJI およびその第三者データプロバイダ

一ならびにライセンサー(総称して「S&P Dow Jones Indices当事者」)は、内容の正確性、完全性、適時性または利用可能性について保証しません。S&P Dow Jones Indices当事者は、理由に関係なく、内容の利用から得られた結果について、いかなる過誤または遺漏に対しても責任を負いません。内容は、「現状有姿」で提供されています。S&P DOW JONES INDICES当事者は、商品性または特定目的や利用への適合性、バグやソフトウェアのエラーまたは欠陥がないこと、内容の機能が中断されないこと、もしくは内容がいかなるソフトウェアやハードウェア構成によっても動作することを含むがこれに限定されない、あらゆる明示または黙示の保証も否認します。S&P Dow Jones Indices当事者は、いかなる場合も、いかなる当事者に対しても、内容の使用に関連する、いかなる直接的、間接的、付随的、懲罰的、補償的、懲戒的、特別または派生的な損害、費用、経費、法的費用、または損失に対しても(逸失収入または逸失利益、および機会費用を含むがこれに限定されない)、たとえかかる損害の可能性について知らされていたとしても、責任を負いません。

信用関連の情報、および格付け、リサーチおよび評価を含むその他の分析は、一般に、ライセンサーおよび/または S&P Global Market Intelligence といった S&P Global のその他の部門を含むがこれに限定されない、S&P Dow Jones Indices の関連会社によって提供されています。信用関連の情報ならびに内容の中のその他の関連分析および発言は、表明された日時点での意見の記述であり、事実を記述したものではありません。いかなる意見、分析および格付承認決定も、証券を購入、保有または売却するため、または投資決定を行うための推奨ではなく、いかなる証券の適合性について言及するものではありません。S&P Dow Jones Indices は、いかなる形態または形式でも、公表後に内容を更新する義務を負いません。投資またはその他のビジネス上の決定を行う際に、内容に頼るべきではなく、また利用者、その経営陣、従業員、顧問および/または顧客のスキル、判断および経験またそれらの代わりとなるものでもありません。S&P Dow Jones Indices LLC は、受託者または投資顧問会社としては行動しません。S&P Dow Jones Indices は、信頼できると確信する情報源から情報を取得するものの、S&P Dow Jones Indices は、受領する情報の監査を行ったり、デューデリジェンスや独立した検証の義務を負ったりしません。S&P DJI は、規制またはその他の理由により、いつでも指数を変更または中止する権利を留保します。様々な要因(S&P DJI が管理できない外部要因を含む)により、指数の大幅な変更が必要となる場合があります。

規制機関が格付機関に対して、特定の規制目的で別の法域で発行された格付けをある法域で承認することを認める範囲で、S&P Global Ratings は、いつでもその単独の判断で、かかる承認を割当、撤回または停止する権利を留保します。S&P Dow Jones Indices は、S&P Global Ratings を含め、承認の割当、撤回または停止から生じるいかなる義務も、またその理由で被ったと主張されるいかなる損害の賠償責任も否認します。S&P Dow Jones Indices LLC の関連会社は、S&P Global Ratings を含め、その格付けおよび特定の信用関連の分析に対して、通常は発行体または証券の引受会社もしくは債務者から報酬を受ける場合があります。かかる S&P Dow Jones Indices の関連会社は、S&P Global Ratings を含め、その意見および分析を普及させる権利を留保します。S&P Global Ratings からの公開格付けおよび分析は、そのウェブサイト、www.standardandpoors.com (無料) および www.ratingsdirect.com と www.globalcreditportal.com (購読) で利用でき、S&P Global Ratings の出版物および第三者再配布業者を通じた場合を含め、その他の方法で配布される場合があります。当社の格付け料金についての追加の情報は、www.standardandpoors.com/usratingsfees から入手できます。

S&P Global は、その様々な部門および事業部の特定の活動を、それらの各活動の独立性と客観性を守るために相互に分離しています。その結果、S&P Global の特定の部門および事業部が、他の事業部では利用できない情報を保有している場合があります。S&P Global は、各分析プロセスに関連して受け取った特定の非公開情報の秘密性を保持するために、方針および手順を確立しています。

さらに、S&P Dow Jones Indicesは、証券の発行体、投資顧問、ブローカーディーラー、投資銀行、その他の金融機関および金融仲介機関を含む多くの組織に対して、またはそれらに関連して、広範なサービスを提供しており、従って、推薦、格付け、モデルポートフォリオへ組み入れ、評価または別途言及する必要がある証券やサービスの組織を含め、それらの組織から手数料またはその他の経済的利益を受ける場合があります。

一部の指数では世界産業分類基準(GICS®)を使用しています。これは、S&P GlobalとMSCIによって作成され、同二社の独占的財産かつ商標です。MSCI、S&P DJI、およびGICS分類の作成または編纂に関与したその他の当事者のいずれも、かかる基準または分類(またはそれを利用することで得られる結果)に関して、いかなる明示的または黙示的な保証または保証も行わず、かかる当事者はすべて、かかる基準または分類に関して、独自性、正確性、完全性、商品性または特定目的への適合性のすべての保証を本書により明示的に否認します。前述の内容に制限を加えることなく、いかなる場合でも、MSCI、S&P DJI、その関連会社またはGICS分類の作

成または編纂に関わるいかなる第三者も、いかなる直接的、間接的、特別、懲戒的、派生的、またはその他の損害(逸失利益を含む)について、たとえかかる損害の可能性について知らされていたとしても、責任を負いません。

S&P Dow Jones Indicesの商品は、それらの商品が提供される契約の条件により管理されています。S&P Dow Jones Indices及び(または)指数データを使用する、これに基づいている、及び(または)これを参照する商品あるいはサービスを表示する、そこから派生するデリバティブ商品を組成する、及び(または)配布するには、S&P Dow Jones Indicesからライセンスを取得する必要があります。